

愛西市巡回バス運行検討委員会 会議録（概要）

会 議 名	平成 28 年度 第 3 回 愛西市巡回バス運行検討委員会
開 催 日 時	平成 28 年 8 月 9 日（火）午後 2 時 00 分から午後 3 時 10 分まで
開 催 場 所	愛西市役所北館 2 階 会議室 2-1・2-2
出 席 者	別紙のとおり
欠 席 者	飯田雅美、梨本嵩巳
協 議 事 項 等	<p>●協議事項</p> <p>（1）巡回バスの乗り入れに関する時刻表について</p> <p>（2）その他</p>
公開/非公開の別	公開
非公開の理由	—
傍 聴 人 の 数	1 人
会 議 資 料	<p>次第</p> <p>愛西市定期シャトルバス（巡回バス）時刻表（案）①～③</p>
審 議 経 過	別紙のとおり

愛西市巡回バス運行検討委員会委員

役 職	氏 名	地 区	備 考
委 員 長	加藤 正夫	佐織地区	
副委員長	橋本 清吉	佐屋地区	
委 員	伊藤 正憲	佐屋地区	
〃	篠邊 洋子	佐屋地区	
〃	杉本 彌	佐屋地区	
〃	水野 壽里	佐屋地区	
〃	服部 磯和	立田地区	
〃	古江 由美子	立田地区	
〃	横井 照雄	立田地区	
〃	渡邊 千鶴子	立田地区	
〃	飯田 雅美	八開地区	
〃	岡本 敏秋	八開地区	
〃	三輪 義治	八開地区	
〃	渡邊 敏子	八開地区	
〃	加藤 平	佐織地区	
〃	梨本 嵩巳	佐織地区	
〃	畑 朝子	佐織地区	
〃	服部 紀穂子	佐織地区	
〃	松永 恵美子	佐織地区	

職務のために出席した職員

役 職	氏 名	備 考
立田支所長	伊藤 浩 幹	

事務局

氏 名	氏 名
佐藤 信 男	佐野 哲 司
伊藤 靖 幸	加藤 勉

審議経過

発言者	内容（概要）
事務局	<p>定刻の時間も過ぎました。ただいまから平成28年度第3回愛西市巡回バス運行検討委員会を始めさせていただきます。</p> <p>最初に委員長からごあいさついただきます。</p>
委員長	<p>・委員長あいさつ</p> <p>お忙しいところ、3回目の委員会ということで、ご苦労さまでございます。先回の会議におきまして、海南への乗り入れということでご承認いただいているところですが、今日はもう一步踏み込んだ会議に持って行きたいと思っておりますので、皆様方も忌憚のないご意見をいただきますようお願いいたします。</p>
総務部長	<p>日頃は市政に対しましてご協力・ご理解賜り誠にありがとうございます。</p> <p>先ほど委員長からお話でしたが、前回に引き続き巡回バスの乗り入れに関しまして協議をいただく訳でございますが、今回は、時刻表という一步踏み込んだ内容に関してご意見をいただくことになっております。色々な活発なご意見を交えて協議していただくことを期待しておりますので、よろしくようお願いいたします。</p> <p>県内でコミュニティバスの隣接市町村の病院に乗り入れをしているコミュニティバスの紹介をさせていただきます。県内では尾張旭市が長久手市の愛知医大に、高浜市が刈谷市の刈谷豊田総合病院に、日進市が名古屋市の東名古屋病院に、みよし市が豊田市の豊田厚生病院に乗り入れをしているという記事が書いてありましたので紹介をさせていただきます。愛西市も今後皆さん方の意見を参考にしながら、順番に進めていきたいと考えておりますので、活発なご意見等よろしくようお願いいたします。</p> <p>議長：加藤委員長が進行</p> <p>1. 巡回バスの乗り入れに関する時刻表について</p> <p>— 今回までの経緯と今後の進め方について —</p>
事務局	<p>方向性がこの委員会の中で統一された意見が出たということで、海南病院のほうへ乗り入れるということで満場の一致という形でご理解しております。来年度の今頃には、全体の市の巡回バスのダイヤ・ルートの見直しが求められる訳でございますが、それに併せて今回のバスを試行的に運行することで総合的に病院のコース、もしくは来年度の今頃に求められる全体のコースを併せて総合的に勘案していただいて、時刻表・コース等を皆さんで検討していただくということになります。</p> <p>また、予算の関係もありますが、今回の改正は、全体の見直すのが来年の</p>

	<p>今頃以降という形になります。今回のバスの試験運行につきましても、あくまでも基本調査的な意味合いですので、これを次期将来を含めて確約をして、金額を必ず保証するというものでもありません。基本となるものは、もともと巡回バスの予算がありますので、その基本を大きく外れない形の枠の中で、実施したいという考えでございます。</p> <p>事前に郵送で時刻表の案をお送りしましたが、1案・2案・3案を見ていただいて、基本的には1案に関しましては、本庁から病院への直結バスという形を取らせていただきます。2案・3案につきましては、佐織庁舎を起点にするのか、本庁舎を起点にするのかそれによって寄る箇所の順番が異なります。今回の目的は海南病院へ行くという案ですので、回数や止まる停留所の回数が違ってくるということになります。</p> <p>どの案にしても、全ての方に満足していただけるということは非常に難しいと思います。今回3案出させていただきましたが、それ以外の意見もあるかとは思いますが、任期が10月のこの秋までにある程度の実績を完成する形にしたいということだと、このメンバーの構成員の中で、どこまで方向付けをもって答えを出すかということもございまして、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>事務局よりこの流れとともに、お手元の資料3点の説明がありましたが、これに関しまして、ご意見とかご質問を承りたいと思います。</p>
委員	<p>3案出していただきましたが、あくまで市役所・海南病院、3案目は佐織庁舎・愛西市役所通って海南病院へ行く案ですが、八開地区や立田地区の順番はどうなのか説明していただけないでしょうか。</p> <p>いずれにしてもこれは来年度以降の見直しの時に関連することですので、直接乗り入れるのではなく、乗り継いで行く運行を組む予定ですか。</p>
事務局	<p>来年の今ぐらいには新ルートの見直しを行なわなければなりません、その時には八開庁舎とか立田庁舎を入れるかどうか利用実績を見込んで、この病院のコースと全体の市内の巡回バスを含めて連結を作るかどうかを来年度以降に考えていただくという考えで今回は提案をいたしました。当初から地区を平等に回る方法ですと便数が少なくなってしまいます。今回提案させていただいたのが、病院へ行くバスの利用者がどれくらいあるか、実態を把握するために極力病院へ行く回数が多いルートを優先して今回はまず提案という形で出させていただきました。</p>
委員	<p>地区別の海南病院へのバス利用者数はどうやって調べるのですか。この提案だと、八開の人でも立田の人でもそれでは納得できないのではないかという話になると思われる。佐織・佐屋は大きいところなので分かりますが、八開でも立田の人でも海南病院へ行かれる方はたくさんいると思います。その中で案として出すのであれば、そういうこともきちんと文書で出していただ</p>

	<p>かないと。10月から新しい役員の方が入られるのであれば、前の会議ではこうでしたということを残してもらわないといけないと思います。今課長が説明したことも文章で残した中で、委員に配るようにして、次の会議にでもまた出すようにしないといけないと思います。</p>
委員	<p>1案が愛西市役所と海南病院とありますが、例えば立田から愛西市役所へ来るバスは13回も回ってもらわなくてもいいのですが、3回か4回は立田の人も愛西市役所まで足がない人は来ることができるバスができますか。</p> <p>愛西市役所と海南病院のバスは件数が多いので、行ける時間というのはその人に合わせられますが、立田や八開の人が乗れるように、今の巡回バスを海南病院行きのバスの出発時間に合わせて、毎回でなくてもいいので、4回か5回合わせていただくことを提案します。</p>
委員長	<p>それについては来年の見直しに合わせて組むという話です。</p>
委員	<p>今回の挙がっている案の中に、立田と八開が1件もないため、ないがしろにされているように思ったからです。でもバスに乗って海南病院へ行けるのでしたらありがたい。</p>
事務局	<p>来年度の今頃以降には全体的見直しをしなければいけません、この段階で全ての満足いく時刻表は厳しいので、あくまでも今回は、シャトルバスという形で提案をさせていただいたということでご理解いただきたい。</p>
委員	<p>最初から100点満点は取れなくても、とにかくやらないことには話が進みません。</p> <p>立田ルートと八開ルートの巡回バス時間表を見ると、早くて9時半の海南行きのバスに乗れるものの、病院への到着は10時頃となるためかなり遅くなります。受付は8時頃から始まるため、まずはどれくらいシャトルバスで病院へ行く人がいるかを把握して、来年の見直しの時には編成してもらおうという格好が非常にありがたいと思います。</p>
委員	<p>八開や立田の人がどうしても取り残される不安をなくす運行案として、第2案を支持します。来年新たに今の時期に全面改定をされるということですので、その時には連動できて朝の8時の海南病院の診察に間に合うローテーションを、夕方の便をある程度カットしてでも朝へ前倒しにして、八開・立田地区から愛西市役所・佐織庁舎に回るようにすれば、問題ないと思います。病院の開始に間に合うと思いますので、そういう案にして欲しいです。</p> <p>先ほど課長が言われた試行期間を行って、実績を付けて本運行をするということ。もう一つは、全体の巡回バスの運行予算の中でやりくりをするということ。ただ今回については1台専用でレンタカーを借りるため、経営増になるわけですから、9月の議会に絡んで補正予算をかけられると思われれます。</p>

	<p>参考までに1案・2案・3案で経費はそれぞれどれくらいかかるか教えていただけると検討材料になると思いますし、次回の改訂の時の参考になると思います。</p>
事務局	<p>参考までに事務局で把握している数字として、マイクロバスを4ヶ月借りるとすると、レンタカーで大体170万～180万。あとは運行委託で約170万～180万かかるというふうな見積りが出ておりますので、400万ぐらいになると思います。</p>
委員	<p>立田・八開のことを心配しておりますが、巡回バスの始発を8時半から8時始発に前倒しすることはできないでしょうか。</p>
事務局	<p>現時点で今の時刻表を変えることはいたしません。</p>
委員長	<p>この3案資の中でやっぱり海南へ行く回数は1案が多い訳ですよ。</p>
事務局	<p>そうですね。回数のみで考えますと、1案が2案・3案のほぼ倍になります。1案は行きも帰りも心配なく乗れます。ただ地理的なところで、自分の地域の方のことを考えれば、じゃあどの案がいいのか、もしくは全く違う案がいいのかという話です。</p>
委員長	<p>例えば1案にした場合、立田・八開地区の方は乗り継ぎをしないといけません、海南へ行く回数は多くなるわけですよ。</p>
事務局	<p>乗り継ぎはありますが便数は多いので、どこかですぐ乗れる状況になります。現存の時刻表と合わせる方法は、今の段階では見直しを行わないため、理解をしていただくしかありません。来年度以降の見直しの時に、総合的に待ち時間のないように、ルートや時間の変更を調整する必要があるということ为先ほど委員の方が提案しております。</p>
委員	<p>市役所から出るのを1時間あたり1本にして、あとは各地区を回って直接病院へ行くことも考えたかどうか。そうすれば平等性があり、利用者も利用しやすい。各地区から本庁舎まで来るよりも効率がいいと思います。</p>
事務局	<p>ごもっともなことだと思います。地区の利用ということを考えれば、そういうご意見が出て当然であると思います。ただ全体的なことは来年の見直しの時に協議していただきたいと思います。</p>
委員	<p>私は平等性や効率を考えた場合に、2本立てで運行するとバスも効率よく使えるのではないかと提案しているのであり、決して地区の利害関係という意味で言うてはいません。地区を何とかして欲しいという意味で</p>

	<p>はなく、全体を考えた中での効率について言っているのです。</p>
委員	<p>この委員をやっているため、シャトルバス・巡回バスのことは把握していますが、知らない市民の方がかなりいると思うので、海南病院を巡回する案を、現在巡回バスの委員が協議していることを、広報にPRできませんか。</p>
事務局	<p>途中経過という形で広報は難しいと思います。広報は結論をお知らせするものですので、きちんとした手順を組んで、皆さんに公表して問題ない段階になれば、広報やチラシ、ホームページ等でPRさせていただきます。ある程度浸透してくれば、多くの方が乗られると思います。一方でPRも大事です。ただ、途中の経過では申し訳ないですけど広報掲載はできません。</p>
委員	<p>広報に掲載したとしても、それを反映させてその計画の中に盛り込んでいくのは時間がかかります。</p>
委員	<p>ごめんなさい。私も最初からこの委員をやっていて、なかなか進んでいけないジレンマがあって、せっかく進みかけたのだから、もうちょっといい方法がないかと思っただけです。</p>
委員	<p>佐織・八開・立田・佐屋と回って病院へ行くまでにどれぐらい時間がかかりますか。</p>
委員	<p>時間は分かりませんが、距離としてはそんなに遠くはないため、難しいことではないと思います。</p> <p>今の運行バスの見直しについて、以前の会議でも発言しましたが、時間帯によってバスの利用者が一人しか乗らない時もあると思いますので、利用率が少ない時は動かさずに、集中して他地区にバスを充てることも考えたほうが私は効率良く使うという意味でいいことと思います。一人でも乗るのであればという考えではこれからダメになってしまうと思いますので、利用率の低いところは間引きをしたりして、一番利用率の高いところにバスを持って行くというやりくりを考えることもこれからの巡回バスの運営に大事ではないかと思っております。</p>
委員長	<p>それは今回のルート改訂の時にやりましたよね。</p>
委員	<p>2年前に時間かけて、利用率の悪いバス停は間引きをしたものが今現在に至っております。</p>
委員	<p>今度は病院に行くバスのことも絡めた中で、再度見直しをかけて、その中で効率の悪いところがあれば、時間帯をやりくりした中で、ルートを変えることも大事ではないかと思います。</p>

委員	<p>2年前に見直しを行った結果がこの2年間で出るので、それによってさらに利用率の悪いところを削るとかルート内で見直しをかける訳ですよ。今もカラで走っていると言われますからね。</p> <p>ただ、いくら見直しても時間帯によっても季節によっても色々違いますし、利用率が悪いから切るといのもなかなか難しいですね。</p>
委員	<p>だから病院へ行くということが一つ決まっているので、今言ったような中で変えていかないといくらお金があってもダメになります。財政も厳しいので、その辺りは行政として考えないといけないところへ来ていると思います。</p>
委員	<p>個人的には、あちこち色んなバス停を通るから、何便か間に合わなくなります。バス停の数をある程度整備はしてきましたが、今の時刻表だとどうしても何か所か寄って行くため難しいと思います。一台で4箇所回るのは効率が非常に悪いと思います。かといって2台使って2ルートを使うというと財政的に大変なのでこれも難しいです。</p>
委員長	<p>全体的な見直しをやるということで、この1案でどうですか。八開も立田も8時半の巡回バスに乗れば、9時26分に市役所に来ることができます。そうすると9時半の海南行きの直行バスに乗れますので、9時45分くらいに着きます。到着がちょっと遅いですが、1回それをちょっと試験的にやってみて、来年全体的に見直す時に、そこも取り込んで見直すということはどうですか。</p>
委員	<p>八開地区の方は結構海南病院へ行かれますか。診療所は行かないですか。</p>
委員	<p>海南病院は結構行きますが、ちょっと遠いので診療所も利用します。</p>
委員	<p>現行の時刻表のままで直行バスを運行しようとするとう無理があります。</p>
委員長	<p>なかなか答えが見つかりませんが、ここまで来たので前へ進まなければいけませんので、一度試験的にも、先ほど事務局とも話をした限りでは、私が思うにこれは1案が一番まだ効率的にもいいのではないかという意見で今話をしておりますが、いずれにしてもこの3つの案のうちで1つ決めていただかないことにはまた前へ進みませんので。</p>
事務局	<p>いつか全体の見直しを必ずやらなければいけないと思いますが、今回皆さんが検討していただくことになったのが、病院へ行きたいということ、病院は海南がいいということの中で、利用の実態を一番多く掘めそうな方法について、とりあえずどんなコースにすれば、どれくらい市民の方が病院を使う実績があるかということまでまとめたのが今回の提案だと思いますので、ここで最初から原点に戻ってしまうのではなく、病院と直行バスに絞って考</p>

委員	<p>えていただきたいと思います。</p> <p>1案でということだと思いますが、やっぱり佐織地区以外のバス来る前に、乗り継ぎで午後はいいですが、午前はないんです。</p> <p>午前に1便か、できれば2便、佐織庁舎発を作って、この1案に入れるということは難しいですか。本庁へは立田ルートから入れる訳ですので、午前に佐織庁舎発を2便ほど作ってもらくと、佐織庁舎へは八開からも来られるため、佐織地区からのニーズに応えられると思います。1案のままだと佐織地区から来る人は、日比野まで電車で来て、10時の市役所発のバスしか乗れないということですね。10時前の始発ということであれば、1案のままでもいいですけど、その前にこれだけの便が往復で4便あるので、そのうちの1便ぐらいを佐織庁舎へ回すということは考えられませんか。時間的ロスはないと思います。</p>
事務局	<p>時刻表については、どこからでも出そうと思えば出すこともできますし、寄ろうと思えばそれは組み方だけだと思います。問題は各地区からバスを出発させるというところまで原点を戻してしまうかどうかということです。来年ルート見直しということ的前提があるのに、地区のことが先行してしまうと、シャトルバスという意味での問題が大丈夫かということです。もし1案となった場合には、本庁では必ず待たなくても出発できる便があります。何らかの形で乗り継ぎができますし、誰かに本庁舎まで送ってもらえばそこからバスで行ける、帰りも海南からすぐ帰って来られる、長時間待たなくてもすぐ市役所まで帰って来られるということでシャトルバスという形で提案をさせていただいた訳です。</p>
総務部長	<p>色んなご意見をいただきましてありがとうございます。このバスの考え方ですが、あくまでもその試行運転をするということです。その試行運転の目的についてですが、人数がどのくらい乗られるかっていうことがまず分からない訳です。今市側で予算を組んでやっておりませんが、万が一空席になるのか、もしくは溢れかえるのか、それは、どの時間帯にそうなるのか、そういった実態把握やデータの蓄積が、今我々事務局としても必要なのです。</p> <p>先ほど総務課長からも説明をさせていただいておりますが、やはりできるだけ細かいデータを集めれば集めるほど、次回全体的な見直しをする時に、どの時間帯でどのくらいの人数的の人が利用するという細かい実績が分かれば、今度の新しいコースを見直す時により細かく路線が組みやすいのではないかと思います。ともかく試行だということで、できれば1案でできるだけ実態把握をしながら、そのデータを基に次の本格的な運用を検討する時に参考にしたいという思いもあります。</p>
委員長	<p>ただ今総務部長からご説明がありましたけど、私もそれはあくまでも試験的のところからまず重点に置いての話でございますので、それでもいいかな</p>

	<p>というような気がいたしますけど、皆さんどうのお考えですか。</p> <p>やはり決定であって決定ではありませんので、先ほどから事務局も言っているように、10月いっぱいまで任期も切れますので、やはり少しでもいい形で次の方につなぎたいというのが第一でもありますので、何らかの形でひとつまとめていきたいと思えます。</p>
委員	<p>一応試行運転ということで、実績重視でやっぱりやっていくというのは理解できますから、皆さんのご事情ですけれども答えていって欲しいですが、あとは、具体的なスケジュールを案で結構ですから。当然、今度の9月議会だとか12月議会にかけて通らないと運転できませんよね。その辺をお聞かせ願って、全体でまとめていただきたいなと思えます。</p>
事務局	<p>今のご質問ですが、当然委員会での意見は尊重しなければいけません。また最初に申し上げた予算がかかります。予算をいただくには議会の議決が必ず必要になります。市長もこの状況を把握・了解をしないといけませんので、9月議会・12月議会がありますが、委員の任期内で実績をとということになれば、9月議会で上程をしないとイケないと思えます。あとは細かい事務方の仕事になってきますので、書類の関係やバスの契約の関係、病院の関係等の手続きを我々が行って、議会側の了解を得られれば、広報やパンフレットや回覧板やホームページに掲載するという形になります。手順としては大体そんな形です。</p>
委員長	<p>約1時間経ちましたけど、色々貴重なご意見等いただきましたけど、まず実行してやっぱり色々なデータを取らなければ、本格的な見直しはできないということも含めて、1の案で試験的にやってみようかというふうに私は思うんですけど、皆さんはどうのお考えでしょうか。</p>
委員	<p>いいと思えます。</p> <p>ただ、案1でも佐織・八開・立田地区のデータが分かるような格好で集計しなければいけませんので、それが分かるような格好をお願いします。</p>
委員長	<p>人数は調べられますか。</p>
事務局	<p>何らかの形で情報は収集してみます。</p>
委員	<p>スケジュールですが、早ければ9月議会で、遅くとも12月の議会に提案していただくということですか。</p> <p>来年の3月1日か4月1日ぐらいに試行運転が開始というぐらいのスケジュールでいいですか。</p>
事務局	<p>これは手続きだけの話ですので、議会が了解いただければ事務局が早急に</p>

委員長	<p>手続きを行います。</p> <p>はい。それでは再確認ということでございますけど、この1案に沿って進めてもよろしいですか。</p>
委員	<p>(委員了承)</p>
委員長	<p>そういうことで了解をいただきましたので、事務局よろしく申し上げます。</p> <p>2. その他</p> <p>— 次回の開催日程について —</p>
委員長	<p>今日は大変貴重なご意見等いただきまして、最終的にも皆さんの同意を得ることができまして本当にありがとうございました。これをもちまして第3回検討委員会を終了させていただきます。</p>